

たまボラ

1月号 2021
VOL. 26

発行：東大和市社会福祉協議会
所在地：東大和市中心3-912-3
電話：042-564-0012（代表）
FAX：042-564-3680



～しゃきょうのたまちゃんがお伝えする東大和のボランティア情報紙～

HAPPY NEW YEAR 今年もよろしくお願ひします。



アーティストが音楽に合わせて作成した絵



ボランティアが受付のお手伝い



子どもたちが作った作品

表紙の写真は、「ヒガシヤマトみらい基地」が開催した、アートイベント2020クリスマスの森のイベントの写真です♪センターからも、ボランティアを紹介したため、活動を見学させていただきました。

イベントでは、子どもたちがワークショップ形式で事前に申し込んだ工作に参加したり、音楽やアートに触れており、楽しんでいる姿が見られました。

子どもたちに様々な経験の場を提供している、ヒガシヤマトみらい基地の活動！まさに市民活動だと思いました。センターとしても今回のように、2021年は様々な団体とつながりを築けていけたらと思います！

今号の主な記事

- P. 2
・ボランティア登録者研修会の報告
- P. 3
・あんな活動 こんなところ みつけた
～ボラセン委員訪問録～
「地域交流め家」
- P. 4 お知らせ・募集
・災害ボラセン設置・運営訓練 など

詳細は次のページで→

令和2年度

ボランティア登録者・ 登録サロン研修会を開催しました

オンラインでつながろう！



～ZOOMの使い方講義（基礎編）～



刺激になりました。
使ってみたら、とても楽しい
ですね～。



せっかく使い
方を学んだので、
どんどん使ってみ
たいです。



自分では使っ
たことのないツー
ルを教えてもらい
役立ちました。

参加者の方からの感想です。

昨年、12月10日に令和2年度ボランティア登録者・登録サロン研修会を開催しました。新型コロナウイルス感染症の流行により、以前のように簡単に人が集まるのが難しい世の中になりつつあり、テレビ電話やオンラインでの会議などを利用する機会が増えてきました。そこで、研修会では今話題の「ZOOM」について使い方を学んでみました。

今回は、基礎編という事でまずはZOOMって何？というところからスタートし、各自持参していただいたスマホやPCにZOOMアプリをインストールしました。いざやってみると、悪戦苦闘（?!）しながらも、皆さん楽しく学んでいただけたのではないのでしょうか。今回はコロナ感染拡大予防の観点から研修時間も短いものでしたが、研修会終了後、参加された皆さんからは「楽しく参加でき刺激になりました。今、コロナで社会が繋がることができない状況が続いているので、オンラインを通じどんどん繋がっていくといいですね」「楽しかった！応用編が開催されれば、また参加したい」等の感想をいただきました。

今回の研修会講師は、東大和市社会福祉協議会のサロン活動に登録されている「上北どっどネットカフェ」「蔵敷だべりサロン」のスタッフお二人にお願いしました。両サロンでは、スマホやタブレットの使い方などを楽しく語らいながら学べます。ZOOMも試してみたいという方は、覗いてみてはいかがでしょうか？（この他にも狭山・中央公民館で活動の同様サロンあります。）



【活動場所と活動日時】

■「上北どっどネットカフェ」

上北台公民館 第2火曜日 9：30～

■「蔵敷だべりサロン」

蔵敷公民館 第2木曜日 9：30～

■「狭山だべりサロン」

狭山公民館 第1火曜日 9：30～

■「中央だべりサロン」

中央公民館 第3水曜日 9：30～

※詳細は社協までお問い合わせください。
社会福祉協議会TEL/042-564-0012

あんな活動 こんなところ み~つけた! ～ボラセン委員訪問録～

今回は長澤委員と
高田委員が取材して
います♪



Vol. 2

ボランティア・市民活動センター運営委員会の委員が気になる活動を紹介する、
このコーナー！第2回目は、「**地域交流まめ家**」の活動の紹介です！

「地域交流まめ家」について

今回ご紹介したい活動は、上北台駅近く(立野)で開かれる「地域交流まめ家」です。

「NPO法人まめの会」の地域福祉活動として、地域の元気な高齢者(おおむね65歳以上)を主な参加者とし、生きがいづくりとして第3日曜日の13時30分～16時に活動しています。「まめの会」の会員3名の方がたずさわり、毎回の講師は無償のボランティアとしてお願いしているとのこと。

開催のお知らせは、玄関前の掲示板や東大和市報に掲載されています。



介護予防、健康、栄養の話や
体操、歌や脳トレーニング、
おしゃべり。毎回楽しい企画や、
メンバーがそろえば麻雀も出来
ます。
東大和元気ゆうゆう体操と
手足の体操も行います。

活動予定

1月17日	たこ焼き作り 皆で作って、熱々をほおばりましょう	
2月21日	皆で歌おう (民謡・懐かしの歌謡曲) 自慢ののどを聞かせてください	
3月21日	スタッフの落語 まめ家寄席の始まり、始まり～	

【問い合わせ「まめの会」TEL:042-565-9778 (参加費:300円 お茶とお菓子つき)】

～活動の様子をご紹介～

◆10月は「俳句に挑戦」



男性1名、女性4名の参加者があり、最初の30分ほどは、皆さんで雑談です。

東大和元気ゆうゆう体操に続き、インフルエンザ予防接種・PCR検査・インターバル速歩・歯周病とアルツハイマー・立ち上がり運動などの情報が提供され、最後は俳句の創作を楽しめました。

アットホームな雰囲気の中、おだやかな時間が流れます。



◆11月は「ミニ生け花を楽しもう」



Kさんは自転車で通って
こられます。
「生け花は初めてだけど、楽しい。」

Sさんも毎回参加。
「月に1回よりも2回のほうが
うれしいんだけど。」



本日の作品を前にして
講師・スタッフの方々と。

取材を
終えて

●普通のお家のリビングにお邪魔しているようなアットホームな雰囲気でほっこりしました。
参加される方も皆さん、いい笑顔。こういう場所があちこちにあったらいいのになと思いました。



..... ぼらセン からのお知らせ ♥♥♥

令和2年度 災害ボランティアセンター設置・運営訓練を開催します

日時：1月30日（土） 9：00～13：00

場所：ハミングホール ※市民の参加募集はいたしません

■災害ボランティアセンターとは？

地震などで被災し、手助けを必要とする人と、ボランティアとして被災地の支援をしたい人をつなぐ機関で、災害時に臨時的に設置されます。

被災地域が少しでも早く元の生活に戻れるように、市民の皆さまの災害による「困りごと」にボランティアとともに対応します。

東大和市社会福祉協議会では、年に1回市民の皆さまにもご参加いただき災害ボランティア運営設置訓練を開催しています。今年度はコロナ感染症拡大予防の為、職員を中心に関係者のみで開催いたします。

【主催】 東大和市災害ボランティアセンター協議会
東大和市社会福祉協議会

【問い合わせ】 東大和ボランティア・市民活動センター
（東大和市社会福祉協議会内）TEL 042-564-0035



情報提供



コロナ感染症で困っている人、 頑張っている人を応援しませんか！

コロナ感染症の影響で外出する機会が少ない状況の中、自宅からネットを通じてできる支援があります。コロナ感染症で困っている人、頑張っている人を応援しませんか？興味がある方はご覧ください。

内閣府 NPO ホームページ

■ 新型コロナウイルス感染拡大への対応を支える各種団体への寄附・基金情報

東京都 TOKYO METROPOLITAN GOVERNMENT

■ 「守ろう東京・新型コロナ対策医療支援寄附金」の募集



■ あなたのひとくちが日本を元気にする。元気いただきますプロジェクトは行き場のない「国産食材」を食べて応援するプロジェクトです。（農林水産省事業）

ボランティア・市民活動の情報サイト ボラ市民ウェブ by 東京ボランティア・市民活動センター(TVAC)

■ 情報 ～寄付・募金・購入～

※インターネットには、この他にも支援や寄付に関する情報が溢れていますが、怪しいサイトにはくれぐれもご注意ください。



※各サイトより転載